名称と時期 国風文化(藤原文化) 9C末~11C

[月 日]

特色①高度な貴族文化…優美・細やかな情緒

②唐文化の影響が弱まる(模倣から消化へ) →唐風から和風へ

絵画 1 **大和絵** …屏風など 日本の風景・風俗を描く(↔唐絵) <例> 2 **巨勢金岡**・百済河成

書道 3 **三蹟** …和様 4 **小野道風**(『秋萩帖』) 5 **藤原佐理**(『**離洛帖**』) ←大宰府へ赴任に際して)

7 **藤原行成**(『白氏詩巻』)…8 **世尊寺流**の祖 日記『**権記**』

③国文学の発達

・ 9 **仮名** 文字の発達→日本語・日本的感覚を生き生きと表現 ↔ 9 **真名**(漢字)

…平仮名(主に女子「女手」草書・草仮名から)・片仮名(漢字の一部から 經典の訓読に)

☆伊呂波歌や五十音図 『**和名類聚抄**』(源 順 著)などの辞書も成立

・ **和歌の地位向上** → 10 **勅撰和歌集**の編纂、宮中での歌合(左右に分かれて競作)の流行

・ **女流文学の発達** ← 娘を入内させる貴族が、天皇の歓心を得るため、有能な女性を女房に選抜した

<例> 清少納言…一条皇后藤原定子(父は道隆)に 紫式部…一条中宮藤原彰子(父は道長)に

※漢詩文も重要 <例> 『11 **日本三代実録**』[901](六国史の最後 清和~光孝 編者は藤原時平・菅原道真ら)

菅原道真『菅家文草』(漢詩集) 『**類聚国史**』(六国史を分野別に整理)

藤原公任『**和漢朗詠集**』 藤原明衡『**本朝文粹**』

④ 12 **浄土教** の流行… 13 **阿弥陀如来(仏)** を信仰し 14 **来世** の 15 **極楽往生** を願う

特徴 16 **念仏**(南無阿弥陀仏)以外の造寺・造仏・写経なども重要 → 17 **経済力のある貴族が中心**

18 **独立した宗派ではない**。

背景・ 19 **末法** 思想の流行 ※当時の説では 20 **1052** 年が末法初年(以後1万年)

…釈迦の死後、正法1000年、像法1000年を経て至る、仏教が全く行われぬ時代

・ 社会不安の増大 <例> 地方政治の弱体化、治安の乱れ、天災・疫病

・ 仏教の世俗化 <例> 貴族の支持・加持祈祷の盛行・荘園の増加

主な僧侶 21 **空也** (22 **市聖**)…10C半ば 京の市中で念仏 六波羅蜜寺建立 架橋など社会事業

23 **源信** (恵心僧都)…10C末 延暦寺で修行 『24 **往生要集**』 [985]

※往生伝…極楽往生の実例 <例> 25 **慶滋保胤** 『26 **日本往生極楽記**』、三善為康『拾遺往生伝』

時代順問題練習 <センター2001年B本試験より[改]>

I ③ 仏師定朝が活躍し、大量の仏像の需要にこたえた。

II ① 最澄によって、比叡山に新たな寺院が開かれた。

III ② 京中で空也が極楽往生の教えを説き、市聖と称された。

芸術 阿弥陀堂(御堂)建築 ※法成寺 [1019]…道長建立(現存せず)

<例>²⁸日野法界寺阿弥陀堂[1051]、²⁹平等院鳳凰堂 [1053]

彫刻 <例>³¹平等院鳳凰堂阿弥陀如来像 …³⁰頼通が宇治の別荘を寺に

…³²仏師定朝 …³³杵木造 (仏像を部分に分けて製造) の技法完成

他に、法界寺阿弥陀如来像、平等院鳳凰堂雲中供養仏など ※大量需要に対応

絵画 ³⁴来迎図 …往生する人を迎えるに阿弥陀仏が来臨する場面を描く

<例>³⁵高山山聖衆来迎図 平等院鳳凰堂屏絵九品来迎図

※浄土教以外の仏教美術

○建築 醍醐寺五重塔[951]、石山寺本堂[1096] ○彫刻 広隆寺十二神将像(一木造)

○美術 青蓮院不動明王像(青不動)

工芸 ³⁶蒔絵 …漆器に金銀で模様を描く ³⁷螺鈿…夜行貝などの貝殻の真珠光の部分を使う

音楽 舞楽(雅楽)、声 明(天台・真言)の和風化

文学 和歌 『³⁸古今和歌集』[908頃]…³⁹醍醐天皇による初の勅撰和歌集 ⁴⁰紀貫之…^{みづのただみね}壬生忠岑ら編纂

→三代集(古今・後撰・拾遺)、八代集(後拾遺・金葉・詞花・千載・新古今)、二十一代集等

日記 『⁴¹土佐日記』…⁴²紀貫之 任地[903 土佐守]からの帰路の紀行文 女性に仮託

『⁴³蜻蛉日記』…⁴⁴藤原(右大将)道綱母作 初の女日記 夫(藤原兼家)との生活

『和泉式部日記』、『紫式部日記』、『⁴⁵更級日記』(⁴⁶菅原孝標女作)

随筆 『⁴⁷枕草子』…⁴⁸清少納言 (清原元輔の娘)作

物語 『⁴⁹竹取物語』(最古のかな物語)・『宇津保物語』・『落窪物語』…伝奇物語系

『⁵⁰伊勢物語』(在原業平がモデル)・『大和物語』…歌物語系

『⁵¹源氏物語』…⁴⁵紫式部 (藤原為時の娘)作 11C初 長編(54帖) 集大成・最高傑作

→『狭衣物語』『浜松中納言物語』『夜半の寝覚』『堤中納言物語』など

貴族の生活

生活 衣：男 ⁵³衣冠 (略式)・⁵⁴束帯 (正式)・⁵⁵直衣・⁵⁶狩衣(平常服)

女 ⁵⁷女房装束 (⁵⁸十二単)…⁵⁹唐衣・裳・袿などの重ね着

食：比較的簡素 獣肉は食べない 油も使わない 1日2食

住：⁶⁰寝殿造…白木造・檜皮葺 障子で仕切 板張りの床に畳や円座を敷いて生活

寝殿・対屋・釣殿・渡殿など <例> 東三条殿(邸)

社会 成人：⁶¹元服(男)・⁶²裳着(女) 12~16才くらい

迷信 <例> ⁶³陰陽道…中国の⁶⁴陰陽五行思想の影響 天体現象・暦で日の吉凶を

⁶⁵方違(凶の方角を避けて事前に吉の方向へ移動する)・⁶⁶物忌(穢れを避けて外出しない)

※庶民の生活 衣：⁶⁷水干(庶民男性の日常服)・⁶⁸直垂(武家の日常服)

食：1日2食 農繁期には間食 穀類の粥が常食 野菜・肉類・海草など(採集も重要)

住：東国…竪穴住居も残る 都…板ぶき・土壁

名称と時期 国風文化(藤原文化) 9C末~11C

[月 日]

特色①高度な貴族文化…優美・細やかな情緒

②唐文化の影響が弱まる(模倣から消化へ) →唐風から和風へ

絵画 1 _____ …屏風など 日本の風景・風俗を描く(↔唐絵) <例> 2 巨勢金岡・百済河成

書道 3 _____ …和様 4 小野道風(『秋萩帖』) 5 藤原佐理(『離洛帖』) ←大宰府へ赴任に際して
7 藤原行成(『白氏詩巻』)…世尊寺流の祖 日記『権記』

③国文学の発達

- ・ 9 仮名文字の発達 → 日本語・日本的感覚を生き生きと表現 ↔ 9 真名(漢字)
 - …平仮名(主に女子「女手」草書・草仮名から)・片仮名(漢字の一部から 經典の訓読に)
 - ☆伊呂波歌や五十音図 『和名類聚抄』(源 順 著)などの辞書も成立
- ・ 和歌の地位向上 → 10 勅撰和歌集の編纂、宮中での歌合(左右に分かれて競作)の流行
- ・ 女流文学の発達 ← 娘を入内させる貴族が、天皇の歡心を得るため、有能な女性を女房に選抜した
 - <例>清少納言…一条皇后藤原定子(父は道隆)に 紫式部…一条中宮藤原彰子(父は道長)に

※漢詩文も重要 <例> 『日本三代実録』[901](六国史の最後 清和~光孝 編者は藤原時平・菅原道真ら)

菅原道真『菅家文草』(漢詩集) 『類聚国史』(六国史を分野別に整理)

藤原公任『和漢朗詠集』 藤原明衡『本朝文粹』

④ 12 _____ の流行… 13 阿弥陀如来(仏)を信仰し 14 _____ の 15 _____ を願う

特徴 16 念仏(南無阿弥陀仏)以外の造寺・造仏・写経なども重要 → 17 経済力のある貴族が中心
18 独立した宗派ではない。

背景・ 19 _____ 思想の流行 ※当時の説では 20 _____ 年が末法初年(以後1万年)

…釈迦の死後、正法1000年、像法1000年を経て至る、仏教が全く行われぬ時代

- ・ 社会不安の増大 <例> 地方政治の弱化、治安の乱れ、天災・疫病
- ・ 仏教の世俗化 <例> 貴族の支持・加持祈祷の盛行・荘園の増加

主な僧侶 21 _____ (22 市聖)…10C半ば 京の市中で念仏 六波羅蜜寺建立 架橋など社会事業

23 _____ (24 恵心僧都)…10C末 延暦寺で修行 『24 _____』[985]

※往生伝…極楽往生の実例 <例> 25 慶滋保胤 『26 日本往生極楽記』、三善為康『拾遺往生伝』

時代順問題練習 <センター2001年B本試験より[改]>

- I 仏師定朝が活躍し、大量の仏像の需要にこたえた。
- II 最澄によって、比叡山に新たな寺院が開かれた。
- III 京中で空也が極楽往生の教えを説き、市聖と称された。

芸術 阿弥陀堂(御堂)建築 ※²⁷_____ [1019]…道長建立(現存せず)

<例>²⁸日野法界寺阿弥陀堂[1051]、²⁹_____ [1053]

彫刻 <例>³¹平等院鳳凰堂阿弥陀如来像 ……³⁰頼通が宇治の別荘を寺に

…仏師³²_____ ……³³_____ (仏像を部分に分けて製造) の技法完成

他に、法界寺阿弥陀如来像、平等院鳳凰堂雲中供養仏など ※大量需要に対応

絵画 ³⁴_____ ……往生する人を迎えるに阿弥陀仏が来臨する場面を描く

<例>³⁵高野山聖衆来迎図 平等院鳳凰堂屏絵九品来迎図

※浄土教以外の仏教美術

○建築 醍醐寺五重塔[951]、石山寺本堂[1096] ○彫刻 広隆寺十二神将像(一木造)

○美術 青蓮院不動明王像(青不動)

工芸 ³⁶_____ ……漆器に金銀で模様を描く ³⁷螺鈿…夜行貝などの貝殻の真珠光の部分を使う

音楽 舞楽(雅楽)、³⁸声明(天台・真言)の和風化

文学 和歌 『³⁸古今和歌集』[908頃]…³⁹醍醐天皇による初の勅撰和歌集 ⁴⁰_____ ・⁴¹壬生忠岑ら編纂

→三代集(古今・後撰⁴²・拾遺)、八代集(後拾遺・金葉・詞花・千載・新古今)、二十一代集 等

日記 『⁴¹_____』…⁴²紀貫之作 任地[903 土佐守]からの帰路の紀行文 女性に仮託

『⁴³蜻蛉日記』…⁴⁴藤原(右大将)道綱母作 初の女日記 夫(藤原兼家)との生活

『和泉式部日記』、『紫式部日記』、『⁴⁵更級日記』(⁴⁶菅原孝標女作)

随筆 『⁴⁷枕草子』…⁴⁸_____ (清原元輔の娘)作

物語 『⁴⁹竹取物語』(最古のかな物語)・『⁵⁰宇津保物語』・『⁵¹落窪物語』…伝奇物語系

『⁵⁰伊勢物語』(在原業平がモデル)・『大和物語』…歌物語系

『⁵¹源氏物語』…⁵²_____ (藤原為時の娘)作 11C初 長編(54帖) 集大成・最高傑作

→『狭衣物語』『浜松中納言物語』『夜半の寝覚』『堤中納言物語』など

貴族の生活

生活 衣：男 ⁵³_____ (略式)・⁵⁴_____ (正式)、⁵⁵直衣・⁵⁶狩衣(平常服)

女 ⁵⁷_____ (⁵⁸_____)…⁵⁹唐衣・裳・袿などの重ね着

食：比較的簡素 獣肉は食べない 油も使わない 1日2食

住：⁶⁰_____ ……白木造⁶¹・檜皮葺 障子で仕切 板張りの床に畳や円座を敷いて生活

寝殿・対屋・釣殿・渡殿など <例> 東三条殿(邸)

社会 成人：⁶¹元服(男)・⁶²裳着(女) 12~16才くらい

迷信 <例> ⁶³_____ ……中国の⁶⁴陰陽五行思想の影響 天体現象・暦で日の吉凶を

⁶⁵_____ (凶の方角を避けて事前に吉の方向へ移動する)、⁶⁶_____ (穢れを避けて外出しない)

※庶民の生活 衣：⁶⁷水干(庶民男性の日常服)・⁶⁸直垂(武家の日常服)

食：1日2食 農繁期には⁶⁹間食 穀類の粥が常食 野菜・肉類・海草など(採集も重要)

住：東国…竪穴住居も残る 都…板ぶき・土壁